

グローバルビジネス学科 海外ワークエクスピリエンス研 修

プログラム区分	海外実習
主幹部署	現代国際学部 グローバルビジネス学科
研修先国・地域名	オーストラリア・ブリスベン
研修先	グリフィス大学
プログラム概要	<p>プログラム内容</p> <p>① 前半3週間：グリフィス大学での集中英語学習（Business English など）</p> <p>② 後半2週間：現地企業、教育機関などで働き、日本とは異なる職場環境を体験</p> <p>③ ホームステイを通し、英語能力を向上させるとともに異文化を理解する</p> <p>プログラム目的</p> <p>① これまでに習得した英語能力のさらなる向上とビジネスシーンで使用される英語表現の学習と実践</p> <p>② 異文化を体験し、日本文化とのギャップを縮める方策を考える（異文化理解）</p> <p>③ オーストラリアの職場を体験することでビジネス能力を高めるとともにその幅を広げる</p> <p>将来、海外で働くなどグローバルなビジネスの舞台で活躍したい学生におすすめのプログラムです。現地スタッフと一緒に働くことで日本とは違ったワークスタイルを経験することが可能です。</p>
日程	出発予定時期：2025年1月下旬 期間：5週間
単位認定	17生～21生：グローバル・リーダーズ・プログラムⅡ（海外インターンシッププログラム）4単位 22生～：海外インターンシッププログラム 4単位
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科
語学研修の有無	有
語学研修以外の内容	有
問い合わせ先	現代国際学部 グローバルビジネス学科
その他	<p>全学部全学科2年生以上対象（グローバルビジネス学科生優先枠あり）</p> <p>【必要な語学力】TOEFLスコア450点以上</p> <p>※上記内容は変更する場合があります</p>



体験記

グローバルビジネス学科 海外ワークエクスペリエンス研修に参加して

氏名：栗原 大地 （2023 年度参加）

本文：

私達は合計 5 週間オーストラリアのブリスベンにて語学研修とワークエクスペリエンスに取り組みました。前半 3 週間のグリフィス大学での語学研修は、学生が主体的に取り組むことが求められる授業展開で楽しかったです。例えば、ただ会話能力を伸ばすための授業ではなく、実際のビジネスの状況を想定したロールプレイング等、後半のワークエクスペリエンスで役立つ内容であり前向きに取り組むことができました。

その後、現地企業や教育機関等にそれぞれ分かれてワークエクスペリエンスを 2 週間行いました。私は将来教員になりたいと考えています。そのため、ワークエクスペリエンス先は Anglican Church Grammar School(Churchie)という現地の小中高一貫校でした。具体的には、日本語教師として生徒指導や日常生活、行事等のサポートをしました。日本の教育実習では経験することのできない英語ネイティブ話者に対する教授法を学ぶことができ、非常に実りの多い時間となりました。さらに日本語クラス以外にも自ら現地の教員に積極的に働きかけて、英語の授業見学や放課後のディベート大会、部活動にも参加することができました。そのため、与えられた環境だけで取り組むよりも、より良いものになったと自負しています。

今回の研修を通し英語能力、学習方法だけではなく自ら環境を作り出すことの重要性を学びました。これらをオーストラリアでの一時的な経験として終わらせるのではなく、自身の価値観として今後活かしていきます。

